

コースNo.  
**18**

# 明日からできる現場改善の基本(札幌開催) 5Sと目で見える管理から攻める

対象者 管理者、新任管理者

- ・改善推進者、担当者
- ・改善の基礎を身につけたい方（学び直したい方）
- ・現場改善の何から手をつけたいか分からない方

研修期間 2022年7月6日(水)～7月7日(木) 2日間 研修時間 13時間 募集人員 15名 受講料 22,000円(税込)

研修会場 (独)中小企業基盤整備機構 北海道本部大会議室 (札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE札幌ビル6階)

## ●研修のねらい

生産現場の改善を行いたいが無から手をつけて良いか分からない、改善を行っているが成果につながらない、改善が長続きしないという課題を持つ企業は多くあります。また、生産の基本である「5S」に取り組んでいるが成果につながっているのか実感がない、もしくはマンネリ化しているという課題も良く聞きます。

本研修では、生産活動全ての土台となる「5S」と「目で見える管理」を中心に現場改善手法を学び、成果につながる改善活動の展開を目的として実践的に学びます。

## ●研修の特徴

- ①生産の基本である「5S」を生産性向上目的で学べます。
- ②改善活動の基本的な展開方法を学べます。
- ③管理指標を効率的に使用し、習慣化できる改善活動について学べます。

## ●カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
7/6 (水)	9:50～ 10:00	開講式 オリエンテーション		株式会社 ME マネジメン トサービス マネジメント コンサルタント  添田 英敬
	10:00～ 12:30	生産活動の基本	生産現場において、顧客の期待に応えるために必要となる生産活動の基本的事項を学びます。 ◆顧客と企業の流れ ◆生産の要素 ◆強い現場の条件（生産性の考え方）	
	13:30～ 15:30	現場改善の土台となる5S	全ての現場改善活動の基本となる「5S」について基本から学びます。 ◆5Sがもたらす効果 ◆5Sの基本 ◆5Sに役立つツール ◆5Sの進め方	
	15:30～ 18:00	現場改善の基本的な考え方	生産現場にはたくさんの「ムダ」があります。この「ムダ」を見える化するために有効となる「目で見える管理」の基本を学びます。 ◆ムダとは何か？ ◆誰がどんなムダをしているか？ ◆ムダ取り改善の原則 ◆現場改善の進め方 ◆いくつムダを見つけられるか？（演習）	
7/7 (木)	9:30～ 12:30	現場改善を進める際に知っておくべき分析手法	生産現場の改善活動には欠かせない各種の手法を学びます。 ◆改善対象を絞るPQ分析 ◆全体のモノの流れを追う工程分析 ◆価値作業の割合を知るワークサンプリング ◆モノの流れを追う流れ分析 ◆作業者を追う動線分析 ◆実務に繋がる分析を体感してみよう(演習)	
	13:30～ 16:30	自社現場で改善活動を定着させるポイント	これまで学んだ現場改善手法を自社の現場で実践し、定着化させるためのポイントについて演習を通じて実践的に学びます。 ◆習慣化させるポイント ◆管理指標の設定 ◆管理指標の見える化 ◆習慣化のためのツール ◆自社現場での実践的活用：自社課題発見と改善計画策定（演習）	
	16:30～ 16:50	終講式		

## 講師紹介



**添田 英敬** (そえだ ひでのり) 株式会社MEマネジメントサービス マネジメントコンサルタント

独立系システムインテグレーターにて流通業向け販売供給システム開発に携わる。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会（日本IE協会）にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習、工場見学会などの企画・運営を経験。また、協会会報誌「IEレビュー」の企画、編集業務に従事。その後、株式会社MEマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、大手電機メーカーでのコンサルティング業務を行うなど、実務に精通したコンサルタントとして精力的に活動中。